

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「健康な身体は元気な足から！」 足育普及推進事業
事業主体 (連絡先)	佐久市足育推進協議会 (佐久市地域局地域整備室 TEL: 0267-62-2911)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト・ハード事業
総事業費	876,771円 (うち支援金: 645,000円)

事業内容

足育講座・足育計測会の開催や、足育啓発リーフレットを制作し、一般市民に対して広く足育の普及・啓発活動を推進した。

看護・介護専門職を対象とした足育研修会は、基礎知識・スキルを身につけ、介護現場等での周知・実践を図るとともに、足育・フットケアを担う人材の育成を目的として開催した。

足や靴に関する悩みや相談等の受付窓口と、足育・フットケア等を担う人材育成の核施設「足育サポートセンター」を整備した。



【ドイツ整形外科靴マイスター講師による専門職対象足育研修会】

【目標・ねらい】

- ①一般市民への「足育」の普及・啓発
- ②介護現場における足育の普及・実践及び足育・フットケアを担う人材の育成
- ③足に関する悩みや相談等の受付窓口の整備

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①普段計測する機会の少ない足や歩行の計測会では、市民の関心を集め、行列ができるほどの盛況であった。
- ②看護・介護専門職を対象とした足育研修会では、参加者から「受講後、職場で実践している」「今後も開催してほしい」等の声が多く、介護現場等における足育の普及・実践に繋がる有意義な研修会であった。また、研修会後は、協議会とともに足育活動に協力してもらう「足育サポーター」を募集し、家庭や職場等において一層の普及・啓発を図ることができた。
- ③「足育サポートセンター」は先例のない施設であることから、佐久市民のみならず他市・他県からの利用や問い合わせも多い。佐久市での「足育」の取組みが、全国的にも注目されるきっかけとなった。

※自己評価【A】

【理由】

講座・計測会、研修会の開催、足育啓発リーフレットの制作、足育サポートセンターの整備など、1年で多方面にわたる事業が実施でき、足育の普及・啓発を図ることができた点。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本事業を通してみてきた現状や新たな課題等を協議会で整理し、次年度以降も継続的に普及・啓発の推進に努め、第二の心臓と言われる足に着目した新しい視点からの健康づくり「足育」を全市的な取り組みに広げていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある